

# 平成27年度 学校関係者評価委員会報告書

学校法人浪越学園  
日本指圧専門学校  
学校関係者評価委員会

日本指圧専門学校・学校関係者評価委員会は「平成27年度日本指圧専門学校の自己評価」に対して下記の通り学校関係者評価を実施したので報告いたします。

平成27年度 学校関係者評価委員会(平成27年11月16日開催)

## I 学校関係者評価委員

黒沢 純一(日本指圧専門学校教務課長)

鈴木啓太(ウェブデザイナー、指圧業)

小野悠一(指圧治療院院長)

田中 功(出張指圧経営)

立部正則(日本指圧協会会員、指圧業)

中野善光(指圧治療院院長)

田中恵一(飲食業大黒屋経営)

## II 事務局職員

高橋雄輔、浪越雄二、岡村文夫、

## III 平成27年度自己評価に対する学校関係者評価

事務局より項目ごとに自己評価内容について説明を行い、順次、委員から評価、意見、疑義等が出された。

## 評価項目

## 関係者評価

## 評価に対する学校の対応

教育理念・目的・育成人材像等

### 教育理念周知

浪越指圧と言っても、浪越徳治郎先生を知らない世代が増えている。学校の教育理念や校風、特色をもっとアピールしてもいいのではないか。

昨年からオープンキャンパスを行っている。今までより、学校の説明をする時間が増えた。また、学生の声を聴いてもらい、職員から一方的な押し付けにならないようにも配慮している。

ホームページの運用はどうか。記事の更新があまりないように感じられる。

学校行事毎に更新している。オープンキャンパスや就職説明会等の参加申込みもホームページから行えるようになっており、便利になった。また、スマートフォン用のサイトを作成した。閲覧数が伸びている。

### 教育活動

#### 職業教育について

職業実践専門課程に認定されたが、職業訓練について、訪問治療が増えている現状を考慮して、教育内容を増やしているのか。

地域経営の授業内で訪問治療についての話を盛り込んでいる。実際に行っている治療師であればもっと細かい話ができるかもしれないが、現状では行っていない。同窓会などと連携していきたいところである。

また、教員が研修する場が必要であると思うが、どのようになっているか。

教員の研修に関しては、東洋療法学校協会の教員研修への参加、歯学部へ聴講生として派遣、ハワイ解剖研修などを行っている。

### 学習評価

#### 卒業後の活躍について

卒業後の状況について把握しているか。また、卒業後に交流する場はあるか。

卒業後に担任による就職状況確認を行っている。また、卒業後の親睦団体として同窓会、指圧の業団体としては一般社団法人日本指圧協会が活動しており、それぞれ本校の卒業生が主要な役割を果たしており、学校とも活発な交流があり卒業生の社会的な活動を把握している。

### 学生支援

#### 経済的な学生支援について

経済的な困窮が原因で退学、休学を選ぶ学生への対策はどうか。

今年度4月よりに厚生労働大臣より専門実践教育訓練給付金の講座指定を受けた。学生が経済的支援を受ける機会を増やせた。

平成27年11月16日